

⑨つづきナビ 川崎市との市境を歩く

20211016版 k.kumagai

催行日時：10月20日 9:30 **中川駅集合** (----- 赤色の点線を巡ります)

歩行距離：約6.0KM、歩行時間：2時間想定、コース上り下り難所：牛久保農業専用地区
 (牛久保農業地区長い坂を避ける場合----- 緑線、中川駅 ⇒ 旧大山街道 ⇒ 都筑港北霊園)

散策ルート：①**中川駅** ⇒ ひかりがおか公園 ⇒ (日吉元石川線ガード下) ⇒ ②牛久保農業専用地区 ⇒ 都筑港北霊園 ③牛久保配水池 ⇒ ④市境の道 ⇒ ⑤すみれが丘 ⇒ 有馬変電所交差点 ⇒ すみれが丘公園 ⇒ ⑥北山田小 ⇒ (緑道) ⇒ 牛久保小 ⇒ 牛久保公園 ⇒ (センター北へ640M標識) ⇒ 天照皇太神 ⇒ ⑦**センター北駅 解散**

途中解散の場合は、すみれが丘公園バス停より、バスに乗車しセンター北・南へ(東急バス)
 休憩場所(トイレ)：中川駅(トイレ)、有馬梅林公園、牛久保公園(トイレ)



今回のコースは、前半が横浜市都筑区牛久保と川崎市宮前区有馬の市境の道を歩きます。田園都市線が1966年溝の口から長津田駅への開通により、宅地開発が始まった地域です。

(市営地下鉄ブルーラインは、1993年新横浜からあざみ野駅開通しました。)

後半は、都筑区北山田からセンター北まで、港北ニュータウンのグリーンマトリクス構想の緑道を歩きます。

市境の道の見どころは、住居標記と道標です。進行方向右側が横浜市、左側が川崎市です。「都筑区牛久保三丁目・・・」、「川崎市宮前区有馬九丁目・・・」、マンホール蓋の図柄などです。後半の北山田からは、季節が過ぎましたが、百日紅の緑道です。7月～9月が見ごろです。都筑区のグリーンマトリクスは、区内の公園を緑道や遊歩道で結ぶものです。季節に応じて見どころがあります。

市境の道 住居標記と道標



市の境界を示す

横浜市と川崎市の境界を示す



川崎市の花 つつじの図柄



都筑区 25 周年の図柄



横浜市は六角形
川崎市は？

グリーンマトリクス構想



緑道と一体感ある校舎



紅白の百日紅並木



センター北まで続く百日紅並木